

自主改善情報

大型トラクタ用連結装置の自主改善について

自主改善開始日 令和6年7月11日

令和6年7月10日、株式会社ソーシンは下記の自主改善を国土交通省に届出しました。ご愛用の皆様にはご迷惑をお掛け致しますこと心よりお詫び申し上げます。対象の連結装置をお持ちのお客様には弊社からダイレクトメールやお電話などのご案内をさせていただきますので、お手数をお掛けして誠に申し訳ございませんが、お早めに弊社にご相談いただき、無償交換修理をお受けいただきますようお願い申し上げます。

1. 不具合の状況

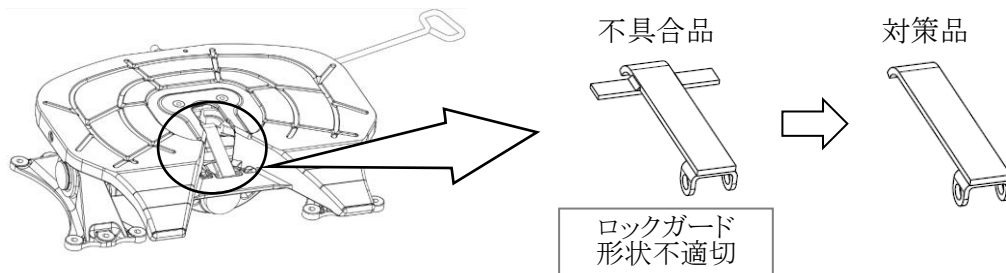
大型トラクタ用連結装置において、誤連結を防止するロックガードの形状が不適切なため、トラクタとトレーラの高さがあっていない状態で連結操作をおこなうと、ロックガードが正しく作動せず誤連結状態となるとともに、車両のメータ内に連結完了を示すカップラロックのランプが点灯することがある。そのため、走行中にトラクタとトレーラが分離するおそれがあります。

2. 改善の内容

全数、ロックガードを対策品に交換します。

なお、交換作業に要する時間は15分程度となります。

改善箇所説明図



3. 対象の連結装置

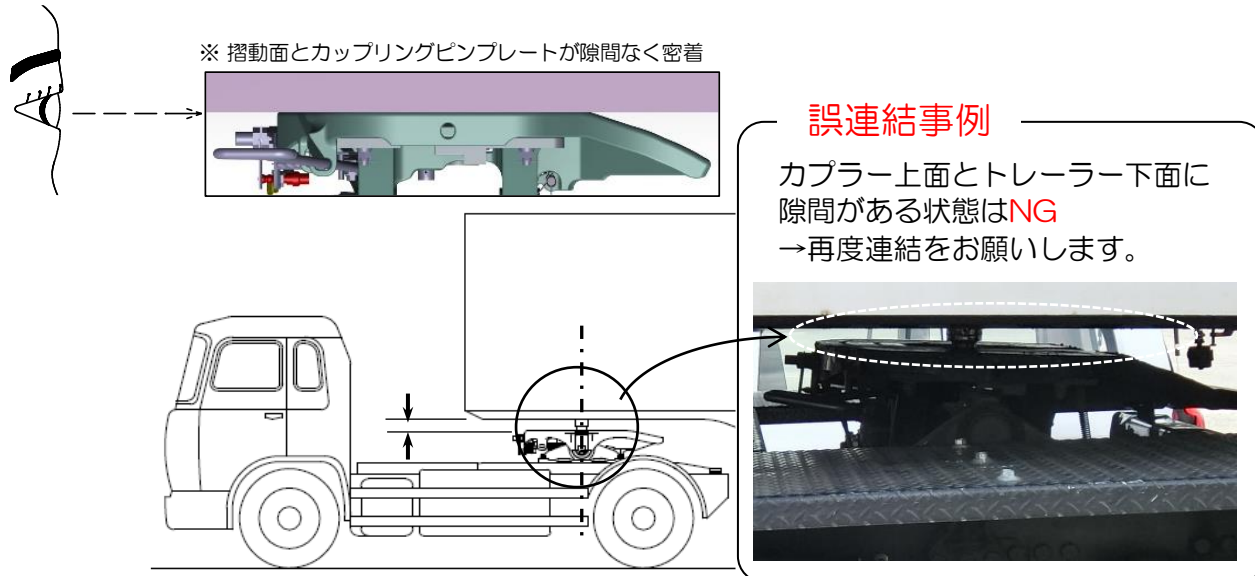
ソーシンが令和5年8月21日から令和6年4月12日に出荷したU型2軸式カップラが対象になります。

型式	品番	製造番号	台数	備考
U-20-A	1020-00182	9P-34929・9P-34930・XP-35089・XP-35091	7台	
	1020-00501	ZP-35220		
U-20-B	1020-00074	K-34932		
U-16-A	1016-00281	9P-11942		

4. お客様へのお願い

修理完了までの連結作業の際は、トレーラ側のカップリングピンプレートと連結装置摺動面の高さを適正な状態で連結作業を行い、連結完了後は目視による連結状態のご確認を必ず実施いただきますようお願い申し上げます。

連結状態の確認



【問い合わせ先】

株式会社ソーシン SQE推進部品質保証セクション

TEL: 04-2936-3181

受付時間: 9:00~12:00, 13:00~17:00(月曜~金曜、除く祝祭日)